

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公表番号】特表2020-523852(P2020-523852A)

【公表日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2020-031

【出願番号】特願2019-568324(P2019-568324)

【国際特許分類】

H 04 W	76/19	(2018.01)
H 04 W	74/08	(2009.01)
H 04 W	16/28	(2009.01)
H 04 L	27/26	(2006.01)
H 04 B	7/06	(2006.01)
H 04 B	7/08	(2006.01)

【F I】

H 04 W	76/19	
H 04 W	74/08	
H 04 W	16/28	
H 04 L	27/26	1 1 3
H 04 B	7/06	9 5 0
H 04 B	7/08	8 0 0
H 04 L	27/26	1 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月25日(2021.5.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スケジューリングエンティティにおいて動作可能なビーム障害回復の方法であって、

ビーム障害回復要求(BFRR)を伝達するために、ユーザ機器(UE)を含む複数のスケジュールドエンティティに同じランダムアクセスチャネル(RACH)リソースを割り当てるステップと、

前記割り当てられたRACHリソースを利用してRACHプロシージャの第1のメッセージの中で前記BFRRを前記UEから受信するステップと、

セル無線ネットワーク時識別情報(C-RNTI)を提供するように前記RACHプロシージャの中で前記UEに要求するステップと、

前記RACHプロシージャの中で前記UEから前記C-RNTIを受信するステップと、

前記スケジューリングエンティティに記録されたC-RNTIに対応する前記UEから受信されたC-RNTIを確認するステップと

を含む方法。

【請求項2】

1次同期信号(PSS)、

2次同期信号(SSS)、

物理ブロードキャストチャネル(PBCH)、

残存最小システム情報(RMSI)、

他のシステム情報(OSI)、
物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)、
無線リソース制御(RRC)メッセージ、または
ハンドオーバメッセージ
のうちの少なくとも1つを利用して、前記RACHリソースの割振り情報を前記複数のスケジュールドエンティティへ送信するステップ
をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

一時的なC-RNTIを前記UEへ送信することを、前記RACHプロシージャの中で控えるステップ
をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記RACHリソースが、
RACHブリアンブル、または
時間周波数リソースのうちの少なくとも1つを含む、
請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記RACHプロシージャが競合ベースランダムアクセスプロシージャである、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

ユーザ機器(UE)において動作可能なビーム障害回復の方法であって、
ビーム障害回復要求(BFRR)を伝達するために、前記UEを含む複数のスケジュールドエンティティに割り当てられているランダムアクセスチャネル(RACH)リソースの割当てを、スケジューリングエンティティから受信するステップと、
前記割り当てられたRACHリソースを利用してRACHプロシージャの第1のメッセージ中で前記BFRRを前記スケジューリングエンティティへ送信するステップと、
セル無線ネットワーク時識別情報(C-RNTI)を提供するようにとの要求を前記スケジューリングエンティティから前記RACHプロシージャの中で受信するステップと、
前記RACHプロシージャの中で前記C-RNTIを前記スケジューリングエンティティへ送信するステップと、
前記送信されたC-RNTIが、前記スケジューリングエンティティに記録されたC-RNTIに対応すると前記スケジューリングエンティティにより確認された際に前記スケジューリングエンティティとのビーム障害回復を完了するステップと
を含む、方法。

【請求項7】

1次同期信号(PSS)、
2次同期信号(SSS)、
物理プロードキャストチャネル(PBCH)、
残存最小システム情報(RMSI)、
他のシステム情報(OSI)、
物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)、
無線リソース制御(RRC)メッセージ、または
ハンドオーバメッセージ
のうちの少なくとも1つを利用して、前記スケジューリングエンティティから前記RACHリソースの割振り情報を受信するステップ
をさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記スケジューリングエンティティから一時的なC-RNTIを受信することを、前記RACHプロシージャの中で控えるステップ
をさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項 9】

前記RACHリソースが、
RACHプリアンブル、または
時間周波数リソースのうちの少なくとも1つを含む、
請求項6に記載の方法。

【請求項 10】

前記RACHプロシージャが競合ベースランダムアクセスプロシージャである、請求項6に記載の方法。

【請求項 11】

請求項1から5のうちのいずれか一項に記載の方法を実行するように構成される手段を備える、装置。

【請求項 12】

請求項6から10のうちのいずれか一項に記載の方法を実行するように構成される手段を備える、装置。

【請求項 13】

コンピュータで実行されたときに、前記コンピュータに、請求項1から5および6から10のうちのいずれか一項に記載の方法を実行させる命令を含む、コンピュータプログラム。